

平成30年度 事業報告書

平成30年4月1日から平成31年3月31日まで

法人の名称 特定非営利活動法人あうん

1. 事業の総括

平成30年度は指定障害福祉サービス事業者としての第2期となる指定を受け、平成30年4月1日～令和6年3月31日の有効期間となりました。また更に平成30年10月より就労定着支援事業所の指定を受けサービスをスタートしました。就労定着支援サービスとは平成30年4月から開始されたサービスです。障害者との相談を通じて生活面の課題を把握するとともに、企業や関係機関等との連絡調整やそれに伴う課題解決に向けて必要となる支援を実施します。具体的には企業・自宅等への訪問や障害者の来所により、生活リズム、家計や体調の管理などに関する課題解決に向けて、必要な連絡調整や指導・助言等の支援を実施します。今まで職場定着支援がサービス化されていなかったため、当法人では、職場定着支援事業（有料）で凌いできましたが、平成30年度から制度や福祉サービスとして成立したことに喜びを感じます。動きは当法人が加盟している全国就労移行支援事業所連絡協議会による、厚生労働省への働きかけや要望も一助になりました。

平成30年4月から就労定着支援事業所開設に向けて準備を行い、事前に対象となる方に対して全体説明会を2回行い、参加することが難しい方に対しては個別に説明会を実施し、混乱がないよう進めていきました。契約者数は現在26名おり、定期的な訪問や面談を毎月実施しています。支援の中では生活面ではグループホームへの見学や他機関との連携も実際に行いました。これは日ごろから行っている『イズム@JCT』で多くの関係機関と交流を図ったことにより、職員同士の顔が見えるようになり、情報交換がスムーズに出来るようになったためだと考えます。

就労定着支援サービスは最大3年間利用可能ですが、就労定着支援サービス終了後は、元来当法人で実施している職場定着支援事業（有料）を引き続き行い、ご本人の生活や今後の展望、家族、企業に対して安心感と安定感が図れるよう、一体化した切れ目のない支援を実施していきたいと思えます。

就労移行支援事業では、12名の方が就職されました。前年度に比べ2名少ない実績となりました。また離職は2名でした。離職の原因としては、対人面の未熟さからコミュニケーションが取りづらく、職場環境や仕事内容に適応できず離職に至ったケースがありました。ご本人の気持ちをつかむことが遅くなったこと、各関係機関との連携の重要性を再確認しました。

就職の傾向としてはご本人の気持ちに寄り添い、具体的なイメージを掴みながら、企業実習を行いました。実際に実習に行くイメージとのギャップがあり、こちらのリスクマネジメントの甘さが目立ってしまい、就労までに時間がかかってしまうケースがありました。今後ご本人の夢に寄り添うことは変わらず行いながら、アセスメントとマネジメント能力を強化しながら支援を進めていきたいと思えます。また、平成31年2月にワークサンプル幕張版（MWS）を導入しました。まだ実施には至っていませんが、就職のイメージが乏しい方へのイメージ作りや自分自身を知り、支援者も利用者のことを客観的に知るヒントになると思えます。来年度は就労支援の場面で有効活用していきたいと思えます。

近年、精神障害者の雇用義務化に伴う法定雇用率の見直しや、福祉分野における就労定着支援の開始によって就労支援を取り巻く環境は大きく変化しています。平成30年8月、中央省庁をはじめとする公的機関の障害者雇用水増し問題が明らかになりました。非常に衝撃的な事件であり、懸命に訓練や働くチャンスを得ようとする当事者に対し、水を差すような出来事でした。不足分の雇用を補うために、採用が進められていきますが、数だけを追い求めた雇用ではなく、JUNCTION厚木ではご本人たちの強みに着目した『オーダーメイドの就労支援』『きめつけない』『あきらめない』を軸にし、早期離職やミスマッチングが生じないように今後も支援していきたいと思えます。

2. 事業内容

(1) 特定非営利活動に係る事業

① 障害福祉サービスに関する事業

事業内容	就労移行支援事業所 JUNCTION厚木 一般就労等への移行に向けて、事業所内や企業における作業や実習、適性に合った職場探し、就労後の職場定着のための相談や訪問などの支援を行う
実施日時	通年
実施場所	JUNCTION厚木（事業所）内 対象者の就労先（神奈川県を中心とした地域）
定員	20名

事業内容	就労定着支援事業所 JUNCTION厚木 就労移行支援等を利用し、一般就労に移行した障害者の就労に伴う生活上の支援ニーズに対応できるよう、事業所・家族との連絡調整等の支援を一定の期間にわたり行う。
実施日時	通年
実施場所	JUNCTION厚木（事業所）内 対象者の就労先（神奈川県を中心とした地域）
定員（実績）	40名以下（26名）

(ア) 就労移行支援

【概要】

〈定員〉	20名
〈利用契約人数〉	25名（中途利用、退所あり）
〈利用者の性別〉	男性19名 女性6名
〈利用者の平均年齢〉	23.6歳
〈障害者手帳種別〉	療育手帳（A2）3名（B1）6名（B2）13名 ※重複あり 精神障害者保健福祉手帳（1級）1名（3級）3名 身体障害者手帳（1級）2名
〈日中生産活動内容〉	下請け作業
〈直接処遇職員数〉	常勤 7名（正規職員6名 非正規職員1名）

※平成31年3月31日現在

【開所日数（職場定着支援対象者を除く）】

	4月	5月	6月	7月	8月	9月
開所日数	22	23	22	23	23	21
定員数	20	20	20	20	20	20
登録利用人数 （職場定着支援対象者を除く）	19	18	17	16	16	16
平均利用日数	20.4	20.8	21.1	20.5	18.0	16.3
延べ人数	388	375	358	328	288	261
実績利用率(%)	92.8	90.6	95.7	89.1	78.3	77.7
定員に対する利用率(%)	88.2	81.5	81.4	71.3	62.6	62.1

	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
開所日数	23	22	22	22	20	23	266
定員数	20	20	20	20	20	20	
登録利用人数 (職場定着支援対象者を除く)	16	15	14	14	14	14	
平均利用日数	19.8	19.2	20.9	16.9	18.1	20.4	19.4
延べ人数	317	288	292	237	254	286	3672
実績利用率(%)	86.1	87.3	94.8	76.9	90.7	88.8	87.4
定員に対する利用率(%)	68.9	65.5	66.4	53.9	63.5	62.2	68.9

【就労者数と入退所者数】

	4月	5月	6月	7月	8月	9月
就労者	4	1	0	0	1	1
新規契約者	8	2	0	0	0	1
退所者	3	1	3	0	2	1

	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
就労者	0	1	0	2	0	2	12
新規契約者	1	0	0	0	2	0	14
退所者	1	1	0	2	0	2	16

【就労実績】12名

性別 (年代・障害種別)	採用年月日	産業分類	作業内容
女性 20代・身体、知的	H30/4/1	児童福祉事業	事務補助作業 他
男性 30代・知的、精神	H30/4/16	遊戯場	物品補充、清掃、その他軽作業
男性 20代・発達	H30/4/16	石油・鉱物卸売業	非鉄金属材料の切断、加工、追加工
女性 10代・知的	H30/4/23	その他の織物・衣服・身の回り品小売業	店舗内における軽作業全般
男性 10代・発達	H30/5/21	一般産業用機械・装置製造業	歯車の機械加工、バリ取り、打刻作業
女性 40代・知的、精神	H30/8/21	美容業	エステサロンでの清掃・洗濯、雑務等
男性 10代・知的	H30/9/24	遊戯場	出荷作業の補佐 店舗・倉庫内の清掃
男性 20代・知的	H30/11/1	自動車小売業	車の洗浄および室内清掃 他
女性 10代・知的	H31/1/7	写真機・時計・眼鏡小売業	メガネレンズの梱包・出庫作業 他
男性 10代・知的	H31/1/16	他に分類されない小売業	ペットの部屋やシーツ作り、品出し 他
女性 20代・知的	H31/3/22	美容業	エステサロンでの清掃・洗濯、雑務等
女性 10代・知的	H31/3/28	その他の飲食店	ハンバーガー類の製造および補助作業

【職場体験実習】 16件

性別 (年代・障害種別)	実習月	日数	作業内容
男性 20代・発達	4月	5日	金属加工（バリ取り）
男性 10代・発達		5日	歯車の機械加工、組み立て等
男性 10代・知的	5月	3日	ピット内での補助作業、清掃等
男性 20代・知的	6月	2日	屋内遊び場内の清掃等、子供用電車の誘導等
男性 10代・知的		10日	商品のメンテナンス、商品補充、期限チェック、伝票作成、POP作成、清掃等
女性 40代・知的、精神	6月 7月	5日 5日	保育園での清掃、軽作業等
男性 20代・知的	7月	9日	倉庫内の荷物運搬、ピッキング等
男性 20代・知的	9月	5日	ゲームセンター・倉庫内の清掃全般、出荷作業の補佐等
女性 20代・知的	10月	5日	惣菜部門にてパック詰め作業
女性 20代・知的		9日	食品製造（ライン作業）
女性 20代・知的	11月	5日	青果部門にて袋詰め作業
女性 20代・知的		9日	外箱のセッティング
男性 10代・知的		5日	ペットの部屋・シート作成、品出し、納品、等
女性 10代・知的	12月	5日	リペア&リフォームセンターにて梱包等
男性 50代・精神	2月	7日	手作業によるトラックの部品加工
女性 10代・知的	3月	5日	ハンバーガー製造、清掃等

(イ) 就労定着支援

【概要】

〈定員〉	40名以下
〈利用契約人数〉	26名
〈利用者の性別〉	男性13名 女性13名
〈利用者の平均年齢〉	24.0歳
〈障害者手帳種別〉	療育手帳 (A2) 1名 (B1) 8名 (B2) 16名
※重複あり	身体障害者手帳 (1級) 1名
〈活動内容〉	面談、会社訪問
〈直接処遇職員数〉	常勤 6名 (正規職員5名 非正規職員1名)

※平成31年3月31日現在

【利用実績】

	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
登録利用人数	25	25	26	26	26	26	26
利用人数	25	25	26	24	26	26	25.3
訪問回数(延べ)	25	26	31	31	28	28	169
平均利用回数	1.0	1.0	1.2	1.3	1.1	1.1	1.1
実利用率(%)	100	100	100	92.3	100	100	98.7

(ウ) 来所者数、相談件数

【来所者数】

月		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計(名)
		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
来所者内訳	当事者	18	8	10	12	22	8	13	16	18	23	13	25	186
	保護者	14	17	4	27	23	7	9	11	9	10	14	17	162
	教員	0	1	5	9	2	3	3	3	1	5	1	5	38
	福祉関係者	9	7	11	4	11	4	9	8	2	13	6	6	90
	その他	4	19	7	7	6	1	9	11	12	3	3	4	86
合計(名)		45	52	37	59	64	23	43	49	42	54	37	57	562

※福祉関係者には、相談事業所、他福祉事業所、行政の関係者などを含む。

会社(特例子会社など)の関係者は、その他に含む

【当事者の利用相談件数】

月		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計(件)
		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
件数		0	0	0	3	3	1	1	1	4	4	1	3	21

(エ) 福祉施設実習受入れ

【養護学校、高等専修学校、他】

	相談(希望)数	実施者数	受入判定	利用契約数
自然学園 相模原キャンパス	1	1	1	1
生蘭高等専修学校	1	1	1	1
茅ヶ崎高等学校 (2年生)	1	1	0	0
3校	3	3	2	新規2

66%

【支援センター等、相談事業所、病院、行政、他】

	相談(希望)数	実施者数	受入判定	利用契約数
みらい (平塚市)	1	1	1	1
サンシティひらつか (平塚市)	1	1	1	1
コールラビ (伊勢原市)	3	3	3	3
相談室ぶぶ (平塚市)	1	1	1	1
びーな`S (海老名市)	1	1	1	1
厚木市障がい福祉課	1	1	1	1
綾瀬市障がい福祉課	1	1	1	1
7団体	9	9	9	中途9

※ 新規：平成31年4月1日付契約 中途：平成30年度中途契約 100%

※【障害福祉サービス利用に係るアセスメント、就継B利用に係る経過措置】 0件

(オ) 工賃

月平均額：1,577円 (平均月合計÷12ヶ月)

月 (支給対象者数)	4月 (19名)	5月 (18名)	6月 (17名)	7月 (16名)	8月 (16名)	9月 (16名)
最高支払額	¥1,110	¥1,920	¥1,610	¥2,870	¥2,250	¥6,490
最低支払額	¥210	¥270	¥370	¥210	¥0	¥50
1名あたり平均支払額	¥834	¥1,604	¥1,252	¥2,001	¥1,020	¥2,451
月 (支給対象者数)	10月 (16名)	11月 (15名)	12月 (14名)	1月 (14名)	2月 (14名)	3月 (14名)
最高支払額	¥1,690	¥2,790	¥3,750	¥5,210	¥3,210	¥1,930
最低支払額	¥0	¥0	¥840	¥90	¥500	¥290
1名あたり平均支払額	¥1,228	¥1,345	¥2,479	¥2,187	¥1,674	¥851

※3月分は平成31年4月に支給する。

(カ) 生産活動

【下請け作業】

主な作業内容	場所
チラシ封入・封緘 シール貼り 他	海老名市中野
シール貼り、布リボン 他	藤沢市高倉
DVDケースのクリーニング ケースのフィルムはがし、バリ取り	寒川町倉見
ケーブル組み立て 他	厚木市山際
箱折り、DVDのセット作業 他	厚木市下川入

(キ) 余暇活動

【外出】 4回/年

実施日	目的地	参加者	移動
6/14	上野動物園・アメ横	利用者 13名 職員 3名	電車
9/19	秋葉原・神田神社	利用者 8名 職員 3名	電車
11/29	横浜中華街	利用者 8名 職員 2名	電車
1/29	新横浜ラーメン博物館	利用者 11名 職員 2名	電車

【旅行】 1回/年 (希望者)

実施日	目的地	参加者	移動
5/8～5/10	沖縄	利用者 4名 職員 1名	飛行機・観光バス
7/11～7/12	奈良	利用者 2名 職員 1名	電車
9/27～9/28	東京ディズニーリゾート	利用者 6名 職員 2名	バス
11/13～11/14	浜名湖	利用者 7名 職員 2名	レンタカー
11/28～11/29	大分	利用者 3名 職員 1名	飛行機

【その他】就労を祝う会 開催場所：多目的室

実施日	対象者性別・年代・障害種別	参加者
4/13	男性・30代・知的、精神 男性・20代・知的、発達	利用者 15名 職員 8名
4/20	女性・10代・知的	利用者 16名 職員 8名
5/17	男性・10代・発達	利用者 15名 職員 8名
8/17	女性・30代・知的、精神	利用者 12名 職員 7名
9/20	男性・10代・知的	利用者 13名 職員 6名
10/31	男性・20代・知的	利用者 12名 職員 7名
12/28	女性・10代・知的	利用者 13名 職員 7名
1/11	男性・10代・知的	利用者 9名 職員 7名
3/20	女性・20代・知的	利用者 13名 職員 6名
3/27	女性・10代・知的	利用者 13名 職員 6名

(ク) 地震防災対策

〈委員会実施日〉

第1回 平成30年 6月20日(水)

第2回 平成30年11月22日(木)

〈防災訓練実施日〉

第1回 平成30年 6月25日(月)

第2回 平成30年 12月18日(火)

非常食による炊き出し、起震車の体験

(ケ) 研修

【法人研修】『夢と感動を育む研修会』

実施日	内容	参加者
11/17	演劇鑑賞 劇団四季ライオンキング	理事 1名 職員 7名 正会員 2名
2/2	体験学習 フォレストアドベンチャー箱根	職員 7名

【所内職員研修】

実施日	内容	参加者
4/6	新人職員所内研修 虐待について	職員 1名
12/13	新人職員所内研修 虐待について	職員 1名
1/17	第1回 平成30年度虐待防止のための職員研修	職員 7名
3/14	第2回 平成30年度虐待防止のための職員研修	職員 6名

【利用者向け研修】

実施日	内容	協力団体	参加者
6/19	熱中症予防について	厚木市生涯学習出前講座 派遣職員：鈴木さおり保健師	利用者 16名 保護者 1名 職員 6名

【所外研修】

実施日	内容 (主催)	参加者
5/18	全国就労移行支援事業所連絡協議会総会 課題共有カンファレンス・意見交換 (全国就労移行支援事業所連絡協議会)	職員 3名
6/20 6/21 6/25	平成30年度就業支援基礎研修 (神奈川県障害者職業センター ポリテクセンター関東)	職員 1名
6/27	平成30年度第1回医学アドバイザー指導会議 精神障がい者の就労支援における 精神科医療との情報共有と連携① (神奈川県障害者雇用促進センター かながわ労働プラザ)	職員 1名
7/25 8/8	平成30年度障害福祉施設等防犯研修会 (神奈川県福祉子どもみらい局)	職員 2名
8/29 8/30	平成30年度 中堅職員キャリアパス対応生涯研修課程 (社会福祉法人神奈川県社会福祉協議会)	職員 1名
9/4	平成30年度神奈川県強度行動障害対策研修 『障害者の人権を守るために』 ～ともに生きる社会の実現を目指して～ (神奈川県立中井やまゆり園)	職員 2名

9/13 9/14	平成30年度 初任者キャリアパス対応生涯研修課程 (社会福祉法人神奈川県社会福祉協議会)	職員 1名
9/27	平成30年度第2回医学アドバイザー指導会議 (研修形式) (神奈川県障害者雇用促進センター)	職員 1名
10/4 10/5 10/12	平成30年度就業支援基礎研修 (神奈川障害者職業センター ポリテクセンター関東)	職員 1名
10/13 10/14	JC-NET発達障害就労支援セミナーin横浜 (社会福祉法人横浜やまびこの里 横浜日吉就労支援センター)	職員 1名
10/19 10/20	第7回就労移行支援の在り方を学ぶ研修 (特定非営利活動法人全国就業支援ネットワーク)	職員 1名
10/26	平成30年度接遇・マナー研修 (社会福祉法人神奈川県社会福祉協議会)	職員 1名
11/27	平成30年度障害者雇用促進セミナープログラム (ハローワーク厚木)	職員 2名
2/1	平成30年度苦情解決研修会 (事例検討) (かながわ福祉サービス運営適正化委員会)	職員 2名
2/8	障害者雇用促進セミナー (ハローワーク厚木)	職員 2名
2/10	発達障害の若者が<仕事に就く>まで (2018年度 明星大学発達支援研究センター 国際講演会)	職員 1名
2/26	平成 30 年度非正規職員向け研修 (応用編) 「対人援助職の専門性を磨く」 (社会福祉法人神奈川県社会福祉協議会)	職員 1名
3/1	新任行動強化研修 (初任者キャリアパス対応生涯研修過程 フォローアップ研修) (社会福祉法人神奈川県社会福祉協議会)	職員 1名
3/6	平成 30 年度トップセミナー『人材定着につながる採用活動 ポイント』～本気で取り組む法人・事業所の魅力PR～ (社会福祉法人神奈川県社会福祉協議会)	職員 1名
3/6	平成 30 年度神奈川県強度行動障害対策研修 応用行動分析にもとづく行動障害の理解と支援 ～ABC分析による行動の捉え方と対応～ (神奈川県立中井やまゆり園)	職員 1名

② 就労支援に関する人材育成事業

(ア) 研修会等開催事業 「イズム@JCT」

目的：

1. 「就労支援、地域支援の在り方について考える」
2. 「実のある連係と連動を生み出すための、人的つながりを創出する」
3. 「次世代を担う若年層支援者の活動を促進する」
4. 「その他、構成員が必要と感ずることを実行する」

実施日	内容	参加者
第1回 7/27 (金) 15:30～17:30	事例検討 「触法系の課題行動がある生徒の今後の支援と社会的資源について」 (講師) 神奈川県立えびな支援学校 連携支援グループ 移行支援担当教諭 伊藤 伸一郎 氏	(教育) 10名 (相談) 6名 (事業所) 16名 (企業) 6名
第2回 10/17 (水) 15:30～17:30	講義 「就労支援に活かしたいツール～ナビゲーションブックを中心に～」 (講師) 神奈川県障害者職業センター 主幹障害者職業カウンセラー 吉川 真弓 氏	(教育) 11名 (相談) 8名 (事業所) 18名 (企業) 5名
第3回 12/11 (火) 15:30～17:30	事例検討 「関係機関とともに支援することの悩ましさ」 (講師) 神奈川県 厚木保健福祉事務所 生活福祉課 主任主事 今 紫緒巳 氏	(教育) 12名 (相談) 6名 (事業所) 13名 (企業) 8名
第4回 2/15 (金) 15:30～17:30	講義 「精神医学と医療との連携」 (講師) 田園調布学園大学 人間福祉学部社会福祉学科 教授・精神科医 中川 正俊 氏	(教育) 6名 (相談) 7名 (事業所) 16名 (企業) 2名

今年度は、JUNCTION厚木を含め、6施設合同で研修企画し実施しました。

参加者の中には、段々と顔見知りも増えてきており、グループワークでの意見交換も活性化してきています。また、このような勉強会に積極的に参加したいという要望も多く聞かれました。

情報交換や名刺交換をしている参加者も多くみられ、ネットワークづくりに貢献できる場にもなっています。

③ 障害者雇用に関する普及啓発事業

(ア) ホームページ開設事業

事業内容	就労支援に関する情報提供を行い、事業所情報や活動内容、各種事業の案内を掲載。随時問い合わせを受け付け、対応できるようにする。 またNPO法改正にともない、定款変更、第9章公告の方法第54章2項（法第28条の2第1項に規定する貸借対照表に係る公告については、この法人のホームページに掲載して行う。）経営情報を公表し、経営の透明性を確保する。
使用状況	ホームページ内に、求人を掲載しました。その結果、応募や見学等、メールまたは電話での問い合わせがありました。 情報が閲覧出来る状態になったため、法人の透明性も増すことが出来ました。

④その他この法人の目的を達成するために必要な事業

(ア) 職場定着支援事業（有料個別契約）

事業内容	障害者が職場により安定的にできるよう、利用者の希望に応じて有料にて就労先で職場定着支援を行う
実施日時	通年
実施場所	対象者の就労先（神奈川県を中心とした地域）
対象者	法人会員であり、職場での支援を求めている障害者

【職場定着支援契約者数】

年度	人数
平成24年度	7名
平成25年度	19名
平成26年度	32名
平成27年度	42名
平成28年度	54名
平成29年度	61名
平成30年度	73名

【定着支援実績】

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	
訪問回数 (延べ)	60	59	54	61	63	57	
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間合計件数
訪問回数 (延べ)	32	31	35	36	33	32	553件

契約者数：73名

訪問月：毎月（約60%）、2ヶ月ごと（約17%）、3カ月ごと（約13%）、半年（約5%）、その他（5%）

平均利用額：1回あたり3,320円

平成30年度は、体調不良や転職、契約満了等の理由から退職を余儀なくされた方が過去の方を含め、6名も出てしまいました。ご本人、家族、職場との関係性や支援方法の弱さから退職になってしまった可能性もあり、考えさせられる1年となりました。

職場定着支援利用料につきましては、昨年度同様、請求書発行後、入金確認が取れなかったご家庭には電話での連絡や定着支援訪問時にお伝えすることに加え、書面にてお伝えする方法を取ってまいりました。今後も引き続き、ご本人やご家庭に合わせた方法で伝えていきたいと思っております。

(イ) 奨励制度

- 目的： 1. 対象者の就労を継続する意欲や労働生産性を高めるため
 2. 就労継続年数に対する評価を形にするため
 3. 対象者や家族、職員が次の目標に向かって再チャレンジするため

事業内容	・対象者には法人より祝い金と表彰状を贈呈する ・贈呈は、対象日から数えて1ヶ月以内とする
実施日時	随時
実施場所	JUNCTION厚木（事業所）内、本人の就労先
対象者	職場定着支援（有料）を契約し、規程の勤続年数を経過した者

【表彰者】31名

対象者性別・年代	勤続年数	達成年月日	表彰年月日
女性・40代	3年	H30.4.14	H30.4.21
男性・30代	1年	H30.5.7	H30.5.26
女性・20代	3年	H30.6.2	H30.6.29
男性・20代	3年	H30.6.8	H30.6.21
男性・40代	3年	H30.6.14	H30.7.6
女性・20代	3年	H30.6.15	H30.7.6
男性・30代	5年	H30.6.15	H30.7.13
男性・20代	1年	H30.7.2	H30.7.27
女性・20代	1年	H30.7.20	H30.8.1
男性・20代	1年	H30.8.13	H30.8.21
男性・30代	3年	H30.8.16	H30.9.20
男性・20代	1年	H30.9.13	H30.9.14
男性・20代	1年	H30.9.24	H30.9.29
女性・20代	1年	H30.10.11	H30.10.16
女性・20代	5年	H30.10.16	H30.10.22
女性・20代	1年	H30.10.24	H30.11.10
女性・20代	1年	H30.11.12	H30.12.8
男性・20代	5年	H30.11.30	H30.12.25
女性・20代	3年	H30.13.6	H30.12.26
女性・20代	3年	H30.12.23	H31.1.7
男性・50代	3年	H30.12.31	H31.1.28
男性・20代	1年	H31.1.4	H31.1.28

女性・20代	1年	H31. 1. 8	H31. 1. 24
男性・20代	3年	H31. 1. 11	H31. 2. 9
男性・20代	3年	H31. 2. 15	H31. 3. 7
女性・20代	1年	H31. 2. 28	H31. 3. 13
男性・30代	5年	H31. 2. 28	H31. 3. 26
男性・20代	5年	H31. 3. 31	H31. 4. 10
男性・20代	5年	H31. 3. 31	H31. 4. 24
女性・20代	1年	H31. 3. 31	H31. 4. 20
女性・20代	3年	H31. 3. 31	H31. 4. 20